

選べる3つの「対策セミナー」ご自身に合った形式の「対策セミナー」をお選びください。

オンデマンド講座(初級・中級) 自分のペースで学習可能！

食品表示について学びたい方であればどなたでも受講可能！
PC、タブレット端末、スマートフォン等で繰り返し受講が可能です。
自宅や職場等、好きな場所、時間に受講できます。

形式	各級対策セミナー録画を配信
級	初級・中級
申込配信期間	初級:8月21日(月)～11月21日(火) 中級:8月30日(水)～12月10日(日)
受講料(税込)	初級:5,500円 中級:11,000円

上級模擬問題演習(オンデマンド講座) 自身のペースで実践演習!

上級試験と同様の形式の模擬問題をご自身のペースで解き、講師の解説を何度も繰り返し聞くことができるため、しっかり復習もできる講座です。※「公開講座」の質疑応答は含まれません。

会場/形式	上級模擬問題演習(公開講座)の録画を配信
級	上級
申込配信期間	10月16日(月)～11月25日(土)
受講料(税込)	7,700円

派遣セミナー(初級・中級) 企業・団体でまとめて学習!

企業・団体等で多数の方がまとめて受講可能！会場に講師を派遣。また、Zoomでのオンラインでも対応可能です。内容はオンラインでの講座と同様です。

会場	申込み団体の指定会場
級	初級・中級
受講人数	制限なし
日程	申込み団体のご希望日(複数)より調整

* 詳細はHPでご確認のうえ、お問い合わせください。

* 詳細はHPでご確認のうえ、お問い合わせください。

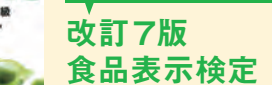
上級模擬問題演習(公開講座) **会場で実践学習!**

上級試験と同様の形式の模擬問題を解くことで上級試験を体験できる講座です。
※質疑応答時間がございます。

会場/形式	KFCホール(東京都墨田区)/対面
級	上級
開催日時	10月5日(木) 13:00～17:30(受付12:30開始)
受講料(税込)	7,700円
申込開始	9月7日(木)～(定員に達し次第受付終了)

「食品表示検定認定テキスト・問題集のご案内」

全国主要書店、オンライン書店各社のサイト、ダイヤモンド社のホームページからご購入いただけます。

『食品』の学習と理解を助けて！ 食品表示検定 認定テキスト・初級 一般社団法人 食品表示検定協会 発行  『食品』の学習と理解を助けて！ 食品表示の基礎がわかる！ 改訂7版 食品表示検定 認定テキスト ・初級 『食品表示』の入門編。 しっかり基礎が身につく。 『初級』検定試験認定テキスト 発売：ダイヤモンド社 定価：1,650円(税込) 2022年1月発行 2023年度の 初級試験対応 「食品表示検定・初級」 向け認定テキスト。食品 表示の基礎をわかりやすく 解説。食品表示を読み 解く力を養うための入門 書として最適です。食品 業界に就職を希望される 学生の方にもおすすめ。	『食品』の学習と理解を助けて！ 食品表示検定 認定テキスト・中級 一般社団法人 食品表示検定協会 発行  『食品』の学習と理解を助けて！ 食品表示作成への第一歩！ 改訂8版 食品表示検定 認定テキスト・中級 『食品表示検定でわかりやすく解説。 表示を読み解くだけでなく、表示作成の力を養うための最適！ 食品業界で働く方への必須の学習資料！ これ1冊で「食品表示」の 重要ポイントが学べる！ 『中級』検定試験認定テキスト 発売：ダイヤモンド社 定価：2,750円(税込) 2023年1月発行 2023～2024年度の 中級試験対応 「食品表示検定・中級」向け 認定テキスト。時代の変化に 沿って折々に改正が行われる 食品表示関連法令にも対応し、 最新情報に基づき解説。 表示を読み解くだけでなく、表 示作成の力を養うために最適！ 食品業界で食品表示に携わる 方必携の一冊。	中級合格のための副教材に！ 食品表示検定 中級・問題集 実際の試験に準じた出題形式の練習問題に、解説がついて試験対策に役立つとともに、食品表示への理解が一層深まる、公式問題集。 発売：ダイヤモンド社／定価：2,200円(税込)／2022年3月発行 New 初級合格のための副教材に最適！ 改訂版 食品表示検定 初級・問題集 実際の試験に準じた出題形式の練習問題を解きながら、食品表示の重要ポイントが学べる公式問題集。食品表示への理解を深めることができます。 発売：ダイヤモンド社／定価：1,650円(税込)／2023年3月発行
---	--	--

中級試験問題例

「アレルギー表示」に関する次の①～③の記述の中で、その内容が最も不適切なものを1つ選びなさい。

① 特定原材料の総タンパク量が、数mg/ml濃度レベル又は数mg/g含有レベルに満たない場合は、表示が免除されている。

② 表示対象範囲は、販売の用に供され、又は営業に使用される容器包装された加工食品（酒類を除く。）及び添加物である。

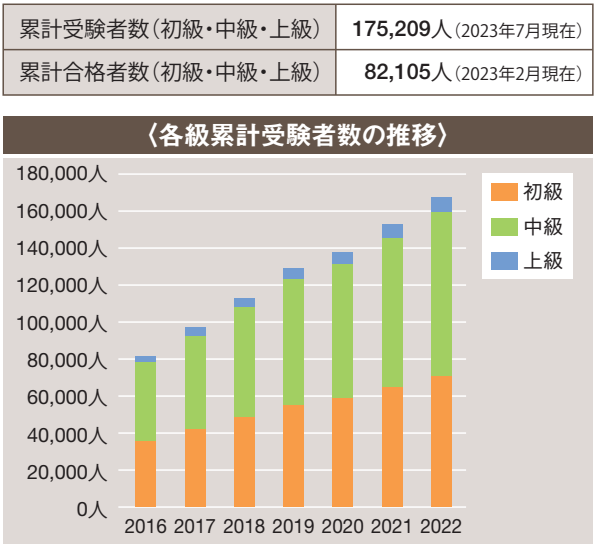
③ コンタミネーションによって特定原材料が常に混入する場合は、原材料名欄にアレルギー表示として特定原材料を表示する。

正答：①

出所：改訂8版 食品表示検定認定テキスト・中級「5-2 アレルゲンを含む食品の表示の解説」

 **[メールマガジン] 配信中** [食品表示メールマガジン] にて、検定試験の案内、食品表示関連の最新情報を毎月無料配信しています。ホームページトップページよりご登録できますので、まだご利用のない方はこの機会にご登録ください。

第 28 回 初級 (CBT) 〈試験期間〉 11/1(水) ~ 11/21(火) ―― 〈申込受付期間〉 9/6(水) ~ 10/17(火)	第 28 回 中級 (CBT) 〈試験期間〉 11/17(金) ~ 12/10(日) ―― 〈申込受付期間〉 9/6(水) ~ 10/17(火)	第 13 回 上級 (PBT) 〈試験日〉 11/26(日) ―― 〈申込受付期間〉 8/28(月) ~ 10/17(火)
--	---	---



2023年（後期） 食品表示 検定試験



累計17万人超え「食品業界」で働く方に欠かせないスキル

食品表示検定は、食品表示を読み解き、適切な表示を作成できる力を養うために食品生産者・製造者・小売業から公的機関やコンサルタントの方、また学生・消費者の方まで幅広い業種・立場の方に受験いただいています。頻繁に改正される食品表示に関連する法令について、体系的に知識を学ぶ機会としてご活用ください。

受験者数はのべ17万人を超え、8万人以上の方が「食品表示診断士」として活躍されています。また学生の方の就職活動にも「食品業界で役立つ資格」と認知いただいております。

 初級・中級はCBT方式、上級は従来通りPBT方式

初級および中級試験は、2022年度の食品表示検定試験よりCBT方式（Computer Based Testing）を導入しました。約3週間の試験期間を設け、全国47都道府県にある300か所のテストセンターの中から、ご自身で受験会場と受験日時が選択できます。上級試験については、論文等の記述回答もあることから、これまで通りのPBT方式（Paper Based Testing）となり、試験方式に変更はありません。単一日時開催で主要都市7地区において、マークシート及び記述式で試験を実施します。

食品表示検定CBTの概要(初級・中級)

- 1 全国300カ所以上のテストセンターから、受験会場を選べます**
全国47都道府県にあるテストセンターの中から、自宅や職場の近くなど、ご自身で受験会場を選択できます
- 2 日時を選んで受験できます**
試験期間中に日時を選んで受験予約できます（テストセンターにより、受験可能な曜日、時間が異なりますのでご注意ください）
- 3 食品表示診断士の資格はこれまでと同様です**
試験内容・難易度などはこれまでのペーパー試験と同じで、同じ資格として扱います

最新情報
および詳細は
下記QRコード
からご確認
ください。



食品表示検定

<https://www.shokuhyoji.jp>



主催：一般社団法人食品表示検定協会
<https://www.shokuhyoji.jp>

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3丁目12-2 清和ビル 5階
メールアドレス: info@shokuhyoji.jp

主催 | 一般社団法人食品表示検定協会

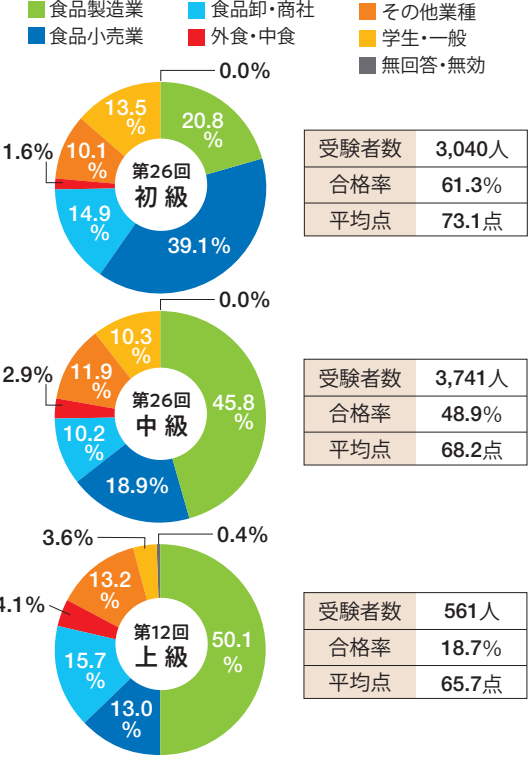
後援 一般社団法人日本農林規格協会(JAS協会)
日本チェーンストア協会

各級のご紹介

初級	こんな方に オススメ あります	- 食品業界に携わり「食品表示」の基礎を知りたい方 - 食品業界、食品小売業に就職を希望される方 - 食品表示に興味があり、商品選択に役立てたい消費者の方
	こんな メリットが あります	- 食品業界に欠かせない「表示」の基礎が学べる - 食品表示の基礎を理解し、「安全・安心」な商品選択に活かせる
中級	こんな方に オススメ あります	- 食品業界の商品開発のご担当者、食品販売責任者 - 食品工場、食品仕入れ部門などのご担当者 - 品質管理、品質保証のご担当者
	こんな メリットが あります	- 食品表示の専門知識を業務に活かせる - 仕入れや販売業務で顧客からの質問や疑問に答えられる
上級	こんな方に オススメ あります	- 品質保証などの責任者、実務者 - 食品表示が正確かどうか検証する部門の責任者、実務者 - 食品表示の相談を受ける方（公的機関、コンサルタント）
	こんな メリットが あります	- 食品表示のエキスパートとして活躍できる - 食品表示を作成・指導できる

※初級からでも中級からでもご自由に受けたい級を選んでいただけます。同一回での初級、中級併願受験も可能です。
※上級は中級合格者であることが受験条件です。

各級のデータ（受験者の業種別比率）



合格者インタビュー（株）アンデルセン・パン生活文化研究所

上級合格
3人の証言

（株）アンデルセン・パン生活文化研究所は、アンデルセン、リトルマーメイド、タカキベーカリーなどのブランドを統括する持株会社。食品表示関連は、品質保証室情報管理チームで管理されている。同社で活躍する食品表示検定試験上級合格者の3人に「合格者の声」を聞いた。

左から：福田 思さま、大西 由美さま、石原 克彦さま

品質保証室 情報管理チームリーダー
福田 思さま

●第12回 中級合格
●第10回 上級合格

品質保証室 情報管理チームサブリーダー
石原 克彦さま

●第15回 中級合格
●第8回 上級合格

調査企画室 室長
大西 由美さま

●第5回 中級合格
●第4回 上級合格

より広く、より深く、より正確に

私は、品質保証室で食品表示を扱う情報管理チームのリーダーを務めています。当部署は、アンデルセングループの食品表示関連業務を管理しており、職業上、食品表示の知識は必須で、社員全員中級以上を取得しています。また、パートタイマー社員が多数在籍しており、初級・中級試験を合格された方もいます。原料の規格書や仕様書のチェック、表示の作成、お得意先様に提出する規格書の作成など専門知識を必要としています。

弊社は幅広い食品を取り扱っているため、食品表示検定試験を通じて学んだことは、お取引先様とのやり取りなど日々の業務で、活かすことができています。試験勉強では中級テキストを何度も読み直したり、食品表示基準やQ&Aなどを再読したり、また関連法令などの細かいところも目を通すことが望めます。特に上級試験ではこうした幅広く、専門性に富んだ知識を身につけることが大切です。また、合否の分析も大事です。

なぜ、不合格になったのか？何を間違えたのかを解析することです。例えば法令では「～しなければならない」や「～することが望ましい」と文章の末尾の表現が微妙に変わります。ちょっとした表現の違いで大きく意味が異なる場合が多いのです。

現在、当社には上級食品表示診断士が3名います。こうした誤認を防ぐためにダブルチェック、トリプルチェックをすることでより正確な食品表示が皆様に提供できると思います。

一発合格は、緻密な準備とたゆまぬ研鑽

私は、品質保証室情報管理チームでサブリーダーを務めています。主に仕入れた商品の規格書や表示情報をチェックする業務です。また、食品表示に関連する法律の相談窓口も行っています。現部署は、7年ぶりの配属となりました。その時、職場の皆さんがすでに食品表示検定試験の資格をとられていたので、体系的に食品表示を身につける必要があると感じ中級試験にチャレンジし合格しました。その後、2018年に上級にチャレンジしこちらも一回で合格しました。

上級は難関と聞いていました。そのため、試験日の10か月前から土・日曜を試験勉強に当て準備しました。最も注力した勉強方法は「中級テキスト」の精読。テキストを2回読み込みました。次に「食品表示基準Q&A」を読み込み、「食品表示基準」そのものも理解できるよう確認しました。また、個別義務表示などの分かりにくい箇所も確実にフォローしました。上級試験は記述試験問題がキーポイントと聞いていました。想定した出題テーマを文章に作り込んで臨んだところ、想定問題がピッタリとあたりました。

現在は、こうした勉強が業務に生きています。お取引先様との打ち合わせで、規格書や表示情報の問題箇所を具体的に説明し改善されたケースもあり、感謝されることもあります。これにより相互の信頼関係はより深まりました。業務に役立てるには常に基本知識を維持させながら、新しい情報に目を配ること。基本知識は「中級」試験で90点以上取れるレベルを維持していくことが肝要だと思います。

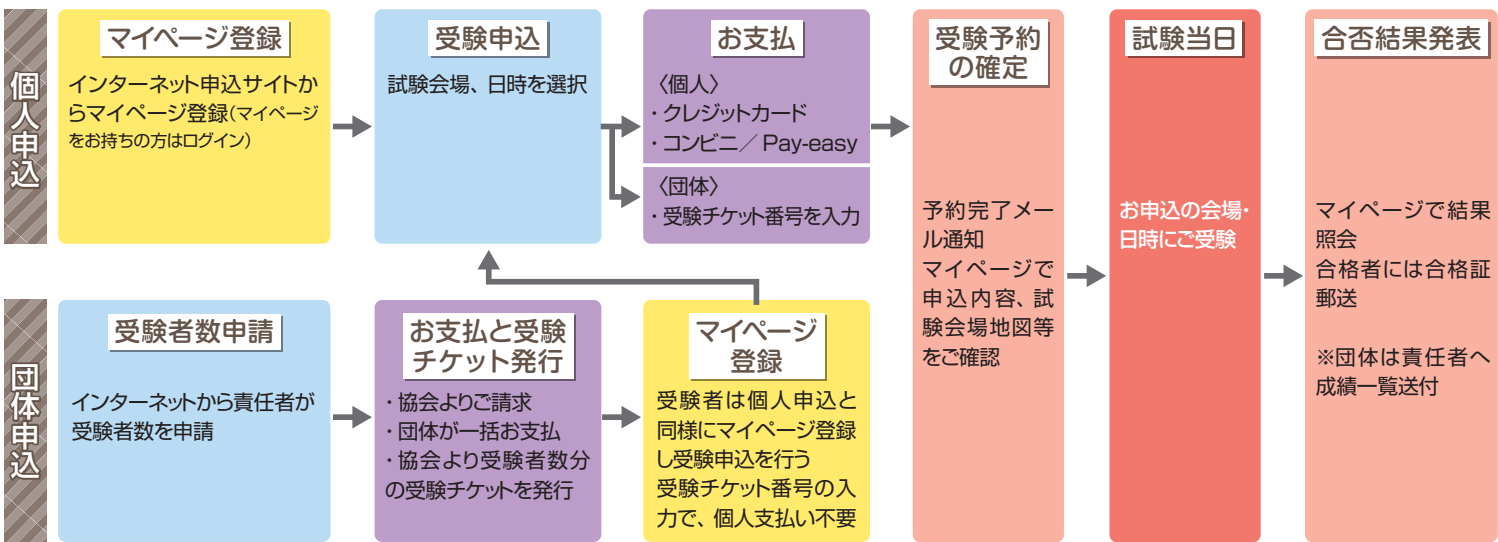
2023年〈後期〉食品表示検定試験実施概要

「食品表示検定試験」は、初級、中級は前期と後期の年2回、上級は年1回開催します。初級・中級は CBT方式、上級試験はPBT方式（単一日の全国一斉ペーパー試験）で実施します。※実施概要は変更となる場合もあります。最新情報はHPでご確認ください。

各 級	第28回 初級	第28回 中級	第13回 上級
試験日	11月1日(水)～11月21日(火)	11月17日(金)～12月10日(日)	11月26日(日)
試験時間	90分		前半・後半で計150分、途中休憩1回あり
試験方式	CBT方式		PBT方式(単一日のペーパー試験)
試験地区 (予定)	全国300カ所以上のテストセンター		札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡
申込方法〈個人〉	インターネットからマイページ登録後、申込&お支払		
申込方法〈団体〉 ※各級単位で10名以上	【団体事前申請期間】8月21日(月)～9月5日(火) ①責任者が事前申請期間にインターネットから受験人数を申請&お支払 ②受験者がインターネットからマイページ登録&申込		団体申込なし
受験申込期間	9月6日(水)～10月17日(火)		8月28日(月)～10月17日(火)
受験料(税込)	5,280円	8,800円	22,000円
	団体割引あり(各級単位で20名以上の場合5%)		割引適用なし
受験資格	学歴、年齢、性別、国籍の制限なし		中級食品表示診断士(中級合格者)
出題範囲 (認定テキスト及びそれを理解した上での応用力)	「改訂7版食品表示検定認定テキスト・初級」 ※2022年1月発行。2023年度の試験は改訂7版に準拠して出題されます。	New 「改訂8版食品表示検定認定テキスト・中級」 ※2023年1月発行。2023年度の試験は改訂8版に準拠して出題されますのでご注意ください。	食品表示全般に対する試験で法令、ガイドライン、Q&A等から出題
出題形式	テストセンターのPCを使用した選択式		マークシート方式・記述式
合格基準	70点以上が合格(100点満点)		80点以上が合格(100点満点)

お申込から合否結果発表までの流れ

〈初級・中級〉CBT方式



〈上級〉PBT方式（単一日時開催のペーパー試験）

※申込方法は、2023年度より初・中級と同様にマイページ登録後に受験申込&お支払いいただく方法に変更となります。

